

「岳都」のまちづくり

山岳観光施設整備事業（焼岳小屋改築整備） 充当金額3,595,000円

岳都・松本を代表する景勝地・上高地の大正池。大噴火により梓川をせき止め、その池をつくりだした焼岳は、観光客や登山者を魅了しています。その登山者にとって、重要な役割を担っている焼岳山域唯一の山小屋である「焼岳小屋」の整備に活用しました。



「楽都」のまちづくり

セイジ・オザワ松本フェスティバル事業費 充当金額3,460,000円

小澤征爾総監督のもと、サイトウ・キネン・オーケストラによる世界最高水準の音楽祭を開催し、次世代の若手音楽家の育成に努めるとともに音楽芸術の国際交流の促進を図り、同時に義務教育世代への音楽情操教育を積極的に支援し、創造的音楽芸術の発展に寄与しました。



「学都」のまちづくり

市特別史跡戸田家廟園保存整備事業 充当金額5,630,000円

戸田家は、1617年から1633年と1726年から1869年まで二度にわたり松本藩主でした。廟園（びょうえん）には、戸田家の初代松本藩主である戸田康長をはじめとした藩主や関係者のお墓があります。戸田家廟園は、松本藩主戸田家の代々のお墓で、松本市特別史跡に指定されており、保存整備に活用しました。



「花いっぱい」のまちづくり

美しいまち松本づくり事業 充当金額2,370,000円

「花いっぱい運動」発祥の地として、多くの花と緑で訪れる皆さまをお迎えるため、ふるさとまつもと寄附金を活用し、市内の花壇等へ花苗の植栽を行いました。

今後も花と緑にあふれたまちづくりを推進し、社会を美しく・明るく・住みよくなる花いっぱい運動の精神を末永く受け継いでまいります。



「その他」のまちづくり

地域づくりインターンシップ戦略事業 充当金額9,550,200円

地域づくりへの若者の参加による活性化と人材育成を目的に、松本大学との協働により平成27年度から実施しています。平成30年度は、9名の若者が担当地区の地域課題解決と活性化に向け活動しました。

